

10 合川地区地域づくり協議会



眞弓会長

あいかわらず地域住民全員が
健康で長生きできるまち
～こどもも高齢者も住みやすく、
支え合いがあるやさしいまちへ～

1

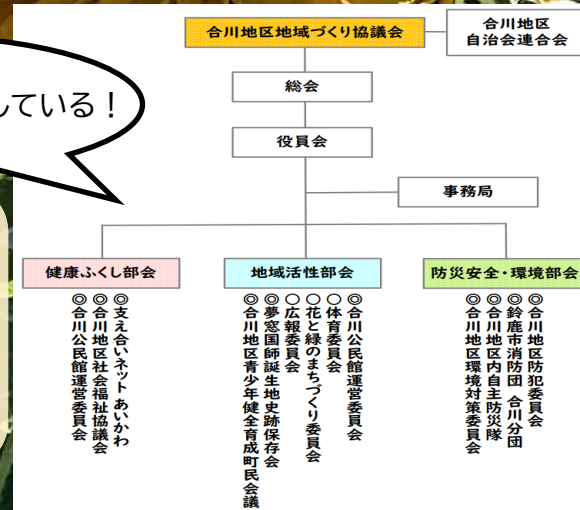
▲夢窓国師遺跡 輪聖寺と産湯の井戸

合川地区地域づくり協議会って？

たくさんの団体が参加している！

合川地区地域づくり協議会は、健康ふくし部会、地域活性部会、防災安全・環境部会の3つの部会で構成されています。

支え合いネットあいかわ、合川公民館運営委員会、夢窓国師誕生地史跡保存会、合川地区内自主防災隊、合川地区環境対策委員会など様々な団体が構成されています。



2

主な取組

こどもから高齢者まで多世代にわたる地域住民同士がふれあう事業を実施しています。

- ・防災訓練
- ・クリーン作戦
- ・認知症高齢者の行方不明者を早期に発見できる捜索体制強化を図るための訓練
- ・生活支援サービス活動
- ・遺跡(夢窓国師誕生の地)の清掃や広報
- ・花植栽活動



向日葵の種植えの様子！

問合せ先 ▶ 合川地区地域づくり協議会 事務局

住所: 鈴鹿市三宅町2141 ☎電話番号: 372-0002(合川地区市民センター経由)

3

今回紹介するのはこの事業！

11月10日、合川小学校で「防災訓練」が開催されました。この防災訓練では、防災機材の種類や使用方法の説明、緊急搬送の方法や消火器の使用方法などを実際に体験をし、住民の防災意識の向上、防災の知識を深めました。

4

どんな課題や思いがあるの？



渡辺副会長

合川地区は高齢化があり、一人で生活する高齢者が多いため、災害発生時に、地域みんなが迅速に対応できるようにしたいと思い、防災訓練を開催しています。

地域の皆さんからも「一度きりの訓練では忘れてしまうので、定期的に訓練を行いたい。」との声があり、今後も続けていきたいと思っています。

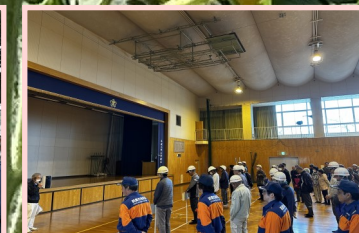
■ 煙中体験の様子



5

その事業が生まれるまで！

防災訓練は、以前から定期的に行っています。令和6年1月に能登での大きな地震があり、また同年8月には「南海トラフ地震臨時情報」が発令されるなど、合川地区においても、大きな地震がいつ起きてもおかしくない状況で、万が一の災害に備えた行動が必要になってきています。



6

その事業に参加した人の声



防災訓練の参加者全員が、心肺蘇生訓練や消火器の使い方など、実際に体験できたのが、とても良かったと思います。



安否確認タオルを玄関先に掲示する訓練を実施したことで、大規模災害が起きた時に、すぐに無事が分かるので、良い取り組みだと思いました。

